

students

児童相談所アルバイト経験から 学びを活かし、福祉の道へ

在学生

4年 | 水谷 彩さん

内定先 | 厚生労働省

教育学専攻
県立四日市高等学校(三重県)出身



児童福祉への興味が「自分の目標」に

もともと児童福祉に興味があり、教育学専攻に進学しました。漠然と公務員を将来の目標と定めていましたが、3年次から始めた児童相談所での事務アルバイトを通じて、福祉の大切さを痛感。実際のご家庭の悩みに触れることで、子育て支援に携わる仕事に就きたいと強く思うようになり、厚生労働省を志望しました。自分に与えられた責任を全うする周囲に信頼される人に成長し、子どもたちの健全な育成に貢献できればと考えています。

少人数の濃密な授業が成長の糧に

教育学専攻は少人数制の授業が多く、アットホームな雰囲気。先生との距離が近いので専門的な意見を聞く機会にも恵まれる分、意見を求められる場面や発表の機会が多いのも特徴です。そのため、自分の考えをまとめるための情報整理能力や伝える力が高められ、自身の成長に繋がったと感じています。文学部は幅広い分野の学びが得られるので、みなさんも興味のあることをたくさん見つけて、大学生活を楽しんでください。